

学習コンテンツ 利用の手引き

◆コンテンツタイトル：ほんとうかな？情報をたしかめよう！

◆対象学年：小学校高学年

◆学習のねらい

- ・選択した情報が信頼でき、正しいものかどうかについてインターネットを使って調べ、信頼できる情報を収集・選択する能力を身につける。

◆学校で指導する際の学習展開例

| | 児童の学習活動とスライド等の番号 | 指導上の留意点 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 導入 | <p>○スライド1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンで検索して情報を得ることが多いが、得られた情報を確かめているか考えさせる。 <p>○スライド2, 3, 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送信されたメールが本当かどうかを考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習のねらいについて知らせる。 ・このメールを信じてよいかを検討させる。 ・送信者が知らない人であり、すぐに内容を確認することもできないので、これだけで本当か判断できないことを確認する。 |
| 展開 | <p>○スライド5, 6, 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのホームページのうち、どちらが信頼できるかについて考える。 <p>○スライド8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらが信頼できるかについて話し合う。 ・調べた後、再度話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・似たようなページなので、よく比べ検討させる。 ・知識をもとに考えたり見比べたりすると②の方が信頼できそうだが、よく調べないとはっきりしないことを確認する。 ・根拠をもとに、話し合うようにする。 |
| まとめ | <p>○スライド9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい情報を選ぶときの注意点を知る。 <p>○スライド10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・URLから見分けるポイントを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・正しい情報を選択するための意識・行動・見分け方などを指導する。 |

◆コンテンツに必要な環境

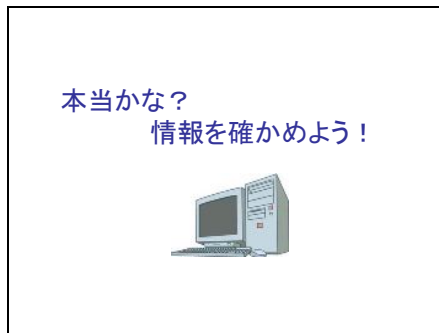
- ・パワーポイント

学習コンテンツの解説

- ・ ねらい

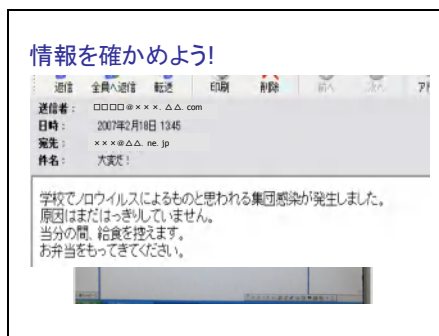
学校や家庭においても調べ学習などで、子どもたちは自分に関係のある情報を検索して調べている。子どもたちには、しばしば検索したら学習が終わったような様子、調べた情報を鵜呑みにするような様子が見受けられる。そこで、情報についてそれが正しいのかどうかを絶えず考える意識をもつことが必要であると考えた。

ス
ラ
イ
ド
1



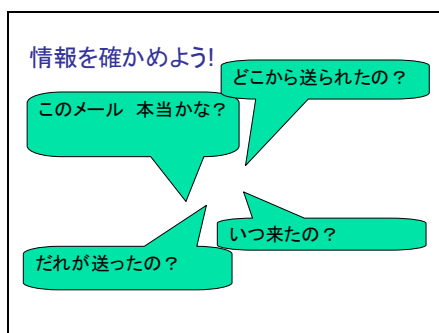
「みなさんは、よく検索をして調べる手いるが、得られた情報をよく確かめているかな」

ス
ラ
イ
ド
3



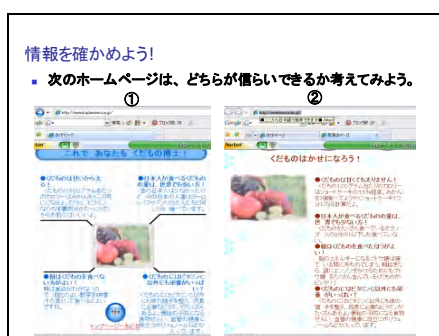
「このメール、信じていいかな。」

ス
ラ
イ
ド
4



- ・ 誰（発信元）がわからないから、信用できない。
 - ・ 事実を確認していないので、まだ分らない。
- ※すぐには本当か判断できないことを確認する。

ス
ラ
イ
ド
5



- 「どちらが信らいてできるかな」
- ・ 似たような内容だが、よく見ると違っている部分がある。

ス
ラ
イ
ド
6

①

情報を確かめよう!

「朝のくだものは金」って聞いたことがあるぞ!

「栄養分もたくさんある」って聞いたぞ!

「よく見てみよう」

- ・ 知識をもとに考えると、たぶん違う。

ス
ラ
イ
ド
7

②

情報を確かめよう!

やっぱり、朝のくだものを食べる方がよさそうだ!

情報の発信元はどこかな?

「よくみてみよう」

- ・ 知識をもとに考えると、たぶん正しいだろう。
- ・ 発信元が国の機関である。
- ・ しかし、情報元を示していないぞ。
- ・ 内容も確かめる必要はありそうですね

ス
ラ
イ
ド
8

情報を確かめよう!

- ②のページが正しいようですが...
- これだけでは判断できませんね。
- 誰かに聞いたり、図書館で調べてみたりするとよいですね。

↓

- 調べた後で、どちらが言いやすいかをグループで話し合おう。

「では、この情報が本当に信頼できるかを調べてみましょう。」

「調べた後でどちらが信頼できるか、話し合ってみましょう」

ス
ラ
イ
ド
9

正しい情報を選ぶには?

- インターネット上の情報には、まちがった内容のものもある。
- いくつかのホームページを見て、内容を見比べることが大切である。
- 発信元がどこかに注意する。
- 本や新聞でも調べる。

「最後に、正しい情報を選ぶときの注意点をまとめましょう」

- ・ よく内容を確認すること
- ・ 発信元を確認すること
- ・ 本や新聞でも調べる

※情報を鵜呑みにしないことを確認する。

ス
ラ
イ
ド
10

正しい情報を選ぶには?

- 発信元は、政府や学校など公の機関のものなら、まず信頼してもよいでしょう。

※URLが「～go.jp」「～ed.jp」「～ac.jp」などです。

「URLから発信元を見分けるポイントがあります」

- ・ 「～go.jp」なら政府や役所関係
- ・ 「～ed.jp」なら学校
- ・ 「～ac.jp」なら大学など学術系機関

※その他、新聞社やテレビ局のサイトもよいでしょう。

※必ず他の方法で調べることが大切です。

- ・ 参考文献等

情報モラル教育実践事例集－『情報モラル教育実践校』及び『IT 教育普及支援校』の教育実践成果

(抜粋版) 平成18年3月東京都教育委員会 <http://www.tnet.metro.tokyo.jp/~kyoiku/moral/sidojirei.pdf>

ネット社会の歩き方 <http://www.cec.or.jp/net-walk/>

朝日小学生新聞 2007. 2. 17